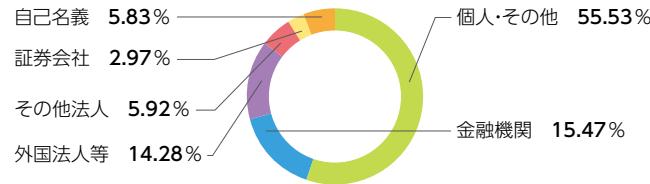


株式情報 (2016年3月31日現在)

株式情報

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	53,432,510株
株主数	18,062名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
株主確定日	● 定時株主総会、期末配当金:3月31日 ● 中間配当金:9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
特別口座の管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部 証券コード:6143
公告の方法	電子公告により行う
(公告掲載URL)	http://www.sodick.co.jp/ir/f.html ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

配当金の口座振込指定のご案内
現在、郵便局で「配当金領収証」と引き換えに配当金を受領されている株主様は、「銀行口座等への振込」を指定されますと、支払開始日に指定の口座に配当金が入金され非常に便利です。配当金の口座振込のお手続きがお済みでない株主様におかれましては、口座のご指定をされることをおすすめいたします。振込指定の詳細及び手続きにつきましては、以下の窓口までお問い合わせください。

大株主

株主名	名寄株式数(株)	持株比率(%)
株式会社ソディック	3,114,773	5.83
古川 利彦	1,195,975	2.24
有限会社ティ・エフ	1,150,000	2.15
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,013,800	1.90
ソディック共栄持株会	992,200	1.86
株式会社三井住友銀行	850,000	1.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	837,300	1.57
鈴木 正昭	742,260	1.39
シービーエヌワイ ガバメント オブ ノルウェー	729,400	1.37
株式会社北陸銀行	700,000	1.31

株式に関するお手続きについて

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)へお問い合わせください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いができませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座管理機関である左記三菱UFJ信託銀行連絡先にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行、みずほ銀行、みずほ証券の各本支店でお取り扱いいたします。

「単元未満株式買増、買取制度」を実施しております。

制度の利用の問い合わせについては、単元未満株式が記録されている口座によって窓口が異なります。詳細は以下の窓口までお問い合わせください。

- 単元未満株式が記録されている口座が証券会社の口座
→ 口座を開設している証券会社
- 単元未満株式が記録されている口座が特別口座
→ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料、土・日曜、祝日を除く9:00～17:00)

- 証券会社に口座をお持ちの場合
→ 口座を開設している証券会社
- 証券会社に口座をお持ちでない場合
→ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-288-324 (通話料無料、土・日曜、祝日を除く9:00～17:00)

Sodick
株式会社 ソディック

〒224-8522
横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
TEL:045-942-3111

株式会社 ソディック

東証1部:6143

Sodick

Sodick times

2016年3月期(第40期)事業報告書 | 2015年4月1日～2016年3月31日

特集 社長に聞く

当期の業績と 中期経営計画

連載コラム ソディックの現場から

グラフでわかる 業績・財務ハイライト

株主コミュニケーション ソディックラウンジ

社長に聞く 当期の業績と 中期経営計画



代表取締役社長
金子 雄二

Q.1 2016年3月期の業績について教えてください。

主力の工作機械事業が好調に推移。売上高651億46百万円(前期比3.3%増)、営業利益63億53百万円(前期比29.9%増)となり増益増収を達成しました。

新興国市場の景気減速による設備投資の落ち込み等の影響は見られましたが、国内での政府の補助金政策や老朽化した設備の更新需要等に加え、欧米の自動車、航空宇宙分野を中心とした設備投資需要の高まりにより、主力の工

作機械事業が好調に推移し、全体をけん引しました。また、新機種の生産効率の向上や調達コストの低減等が寄与し、前期に引き続き利益率が改善しました。

Q.2 2017年3月期の見通しについて教えてください。

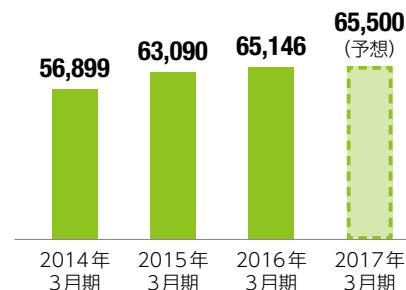
円高傾向を想定し、売上高655億円、営業利益58億円を見込んでいます。

2017年3月期の当社グループを取り巻く事業環境は、新興国経済の減速や資源価格の下落など世界経済に不透明感が残るものの、全体としてグローバルにもつづり

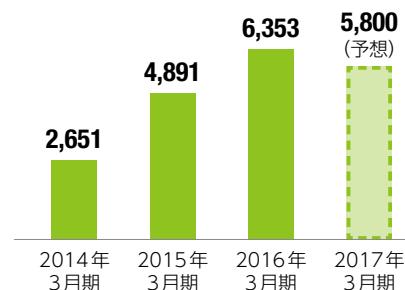
が発展する中で機械全般の総需要は前期並みの水準を維持するものと予想しています。一方で、円高傾向にある為替の影響を勘案し、9%程度の減益見通しです。

連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

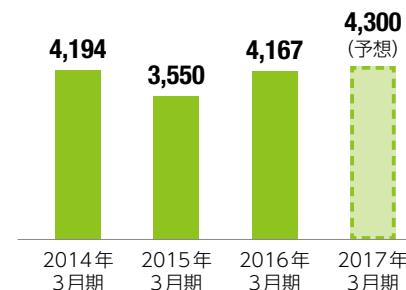
売上高



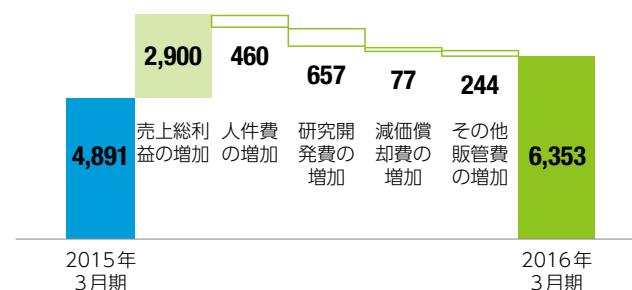
営業利益



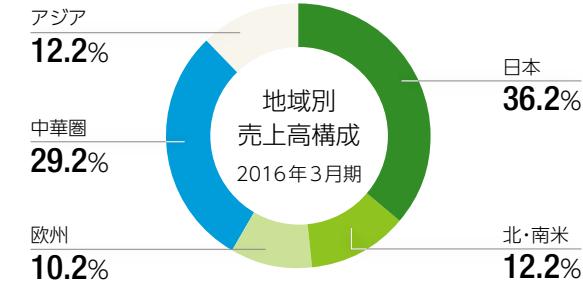
親会社株主に帰属する当期純利益



営業利益変動要因



地域別の売上高構成



Q.3 2017年3月期の重点的取り組みについて教えてください。

各事業の販売強化による、マーケットシェアの更なる拡大とともに、金属3Dプリンタの拡販を推進します。

工作機械事業においては、低価格機種の販売強化や昨年リリースした新機種の拡販、産業機械事業においては、製造原価低減の推進、販売体制の再構築・営業力強化を図り、マーケットシェア拡大を目指します。食品機械事業では、2016年4月に稼働スタートした新工場にショールームと

研究室を設け、製品開発、販売促進を強化してまいります。金属3Dプリンタについては、造形速度向上、メンテナンス性の向上、使用材料のラインナップ拡充などを図り、昨年下半年から本格的に出荷が始まった「OPM250L」の拡販を推進して参ります。

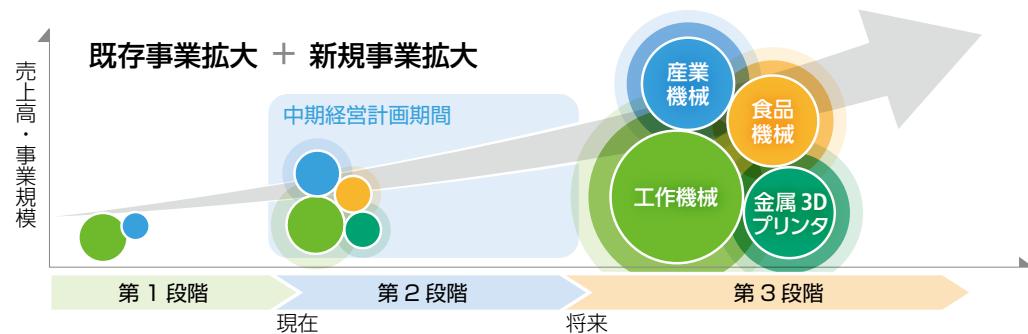
Q.4 中期経営計画の目標と戦略について教えてください。

3年後に売上高775億円、営業利益90億円を目標に、金属3Dプリンタ事業を新たな事業の柱に据え、既存事業を相乗的に成長させていきます。

放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ、射出成形機など当社グループ製品による一貫したソリューションを提供することにより、既存事業（放電加工機、射出成形機）を相乗的に成長させます。具体的には、金属3Dプリンタに適した射出成形機を開発し、プラスチック成形をトータルで

サポートする体制を強化させます。また、金属3Dプリンタ及び金属粉のラインナップの拡充により、次世代自動車、航空宇宙、医療機器などの高付加価値部品の加工まで裾野を広げることにより、当社のマーケットにおけるプレゼンスを高め、金属3Dプリンタ市場を拡大してまいります。

成長イメージ



Q.5 株主還元について教えてください。

2016年3月期は、1株当たり年間18円の配当とさせていただきます。

2016年3月期の株主還元については、年間の1株当たりの配当金は18円とさせていただきました。当社はDOE（株主資本配当率）2%以上を目標とした安定的かつ継続的な配当を基本方針とし、成長投資と財務体質強化のバランスを見極めながら株主還元を実施する方針です。



40th
anniversary

当社は2016年8月で40周年を迎えます。
ここまで来ることができたのはひとえに株主をはじめ
ステークホルダーの皆様のご支援のおかげと心より御礼申し上げます。
今後とも一層のご理解とご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



TOPICS 展示会

来場者700名を超える大盛況！
「ソディック 新春プライベートショー2016」を開催

2016年2月18日から2日間、ソディック本社にて、「新春プライベートショー」と銘打ち、ソディックのものづくりを実践で体験できる展示会を開催いたしました。金属3Dプリンタ「OPM250L」やワイヤ放電加工機「ALN400G」などの最新鋭機を含め、20台以上の製品を出展しました。放電加工機や金属3Dプリンタなどの最新加工事例などをご紹介します「最新加工技術セミナー」も開催するなど、様々な企画の中、多くの方にご来場いただきました。



TOPICS
新製品

リニアモータ駆動 高速・高性能 ワイヤ放電加工機
新製品「ALシリーズ」発売開始

2016年2月より発売を開始したワイヤ放電加工機の新製品「ALシリーズ」は、既存の「SLシリーズ」の加工性能を更に向上させた製品シリーズです。加工精度に影響が生じるワイヤ電極が弧を描くように膨らむ現象を抑える機能を標準搭載するほか、最新の19インチ横型タッチパネルの採用により見やすさ・使いやすさが向上しています。



ソディックの現場から

ソディック製品群によるIoTソリューション「Sodick-IoT」

近年、ますます注目度の高まりを見せるIoT*。今回は、そのIoTについて当社の取り組みをご紹介します。

■ ソディックが提供するIoTソリューションとは？

ソディック製品を使うお客様が、製品の監視（モニタリング）、保守（メンテナンス）、制御（コントロール）、分析（アナライズ）を、インターネットを介してできるようになります。例えば、機械から離れた遠隔地から、リアルタイムで機械の稼働状況が把握でき、機械へ指令を送ることができるようになります。

■ どんな効果が期待できますか？

機械の稼働状況を一元管理することで、稼働率の向上を図ることができます。また、予期せぬ機械のエラーや停止の通知を現場にいなくても受け取ることができ、休日明け等の思わぬ工程遅延を防止するなど、トラブルの早期発見・解決にもつながります。

*IoT: Internet of Things (モノのインターネット)の略。コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々な物体(モノ)に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり、相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

■ Sodick-IoTの将来像は？

例えば、日本でCAD及びCAMデータを作成し、それを中国の生産拠点にある機械に転送し、自動で金型を生産することができます。つまり、お客様のご要望にあった金型をグローバル規模で、スピーディーに、コストコントロールをして生産することが可能となります。



業績・財務ハイライト

当期の業績について

当期は主力の工作機械事業が全体をけん引し、前期比増収増益。新機種の生産効率の向上や調達コストの低減等が寄与し、前期に引き続き利益率が改善。

売上高
651億46百万円
(前期比 3.3% up ▲)

営業利益
63億53百万円
(前期比 29.9% up ▲)

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

資産の部

資産合計	前期末 2015年3月31日 現在	当期末 2016年3月31日 現在
流動資産	71,362	67,846
固定資産	32,804	31,875
資産合計	104,167	99,722

負債・純資産の部

負債・純資産合計	前期末 2015年3月31日 現在	当期末 2016年3月31日 現在
流動負債	34,537	29,656
固定負債	20,176	20,306
純資産	49,453	49,758
負債・純資産合計	104,167	99,722

連結キャッシュ・フロー(CF)計算書の概要 (単位:百万円)

現金及び現金同等物の期首残高	営業活動によるCF	投資活動によるCF	財務活動によるCF	現金及び現金同等物に係る換算差額等	現金及び現金同等物の期末残高
27,396	6,579	△2,773	△2,854	△1,021	27,328
当期 (2015年4月1日～2016年3月31日まで)					

POINT B/S: 仕掛品等流動資産の減少により、総資産が前期末に比べて44億44百万円減少。流動比率は200%以上を維持し安定した水準を確保しています。ネット有利子負債は、前期末に比べ18億26百万円減少し、61億63百万円まで減少し、財務体質は着実に改善しています。

POINT C/S: 営業CFは工作機械事業の増益、食品機械事業の収益改善等により65億79百万円のプラス、投資CFは固定資産取得等により27億73百万円のマイナス、財務CFは長期借入金返済等により28億54百万円のマイナスとなり、その結果、現金及び現金同等物の期末残高は前期末より68百万円減少し、273億28百万円となりました。

IRサイトでさらに詳しく

IRサイトでは、決算短信、決算説明資料など更に詳しい決算情報をご覧になれます
http://www.sodick.co.jp/ir/ir_note.html

ソディックIR

検索



セグメント別の概況 (単位:百万円)



工作機械事業

放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ等の開発・製造・販売

中国はじめ、アジアでの経済減速感あるも、国内・欧米を中心に需要は総じて好調。

国内では、政府の補助金政策等の影響もあり、自動車、スマートフォン関連を中心に需要は総じて堅調に推移しました。北米・欧州では、自動車、航空宇宙、医療機器関連からの需要が底堅く推移しましたが、ロシア等一部の地域において減速感が見られました。中国、アジア地域においては、自動車、スマートフォン関連などでの需要が振るわず低調に推移しましたが、インド等では新たな需要が見られました。

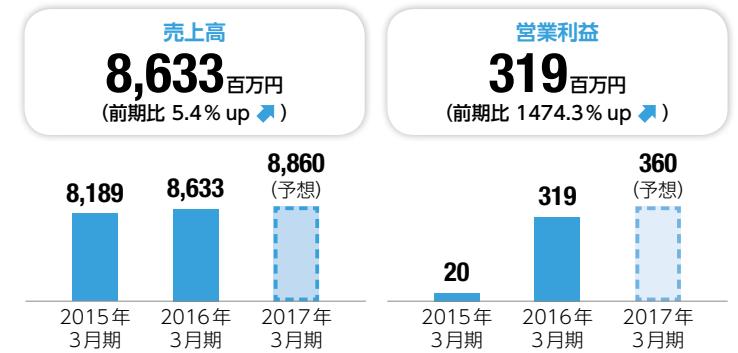


産業機械事業

射出成形機等の開発・製造・販売

価格競争の影響等見られたが、高付加価値部品向けの需要が堅調。

国内では、期後半にかけて、スマートフォン関連からの需要には一服感が見られましたが、自動車関連の車載部品やヘッドライト部品など高付加価値部品向けの設備需要は堅調でした。海外では、北米地域では底堅い需要がありましたが、中華圏を含むアジア地域において、価格競争や経済減速の影響が見られました。このような状況の中、原価低減活動の取り組みにより、営業利益が大幅に改善いたしました。

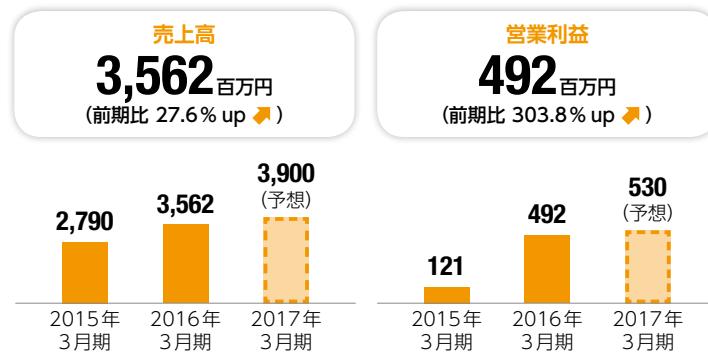


食品機械事業

麺製造プラント、製麺機等の食品機械の開発・製造・販売

調理麺の品質向上のための需要が引き続き増加傾向。

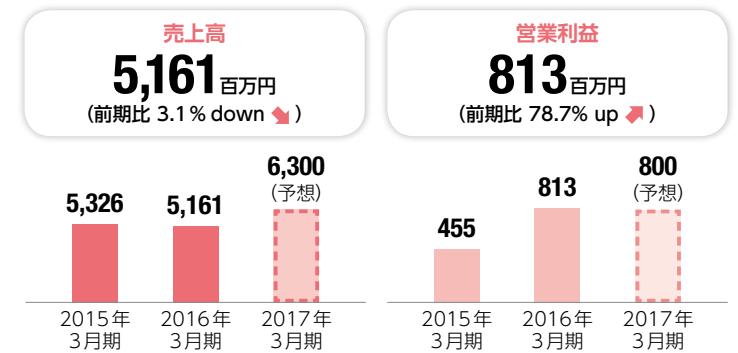
国内では、コンビニエンスストアやスーパーマーケット及び外食チェーン向けなどに、調理麺の品質向上を目的とした設備投資需要が継続して見られました。海外においても、アジアや北米地域を中心に、日本食ブームの影響により食品機械の需要が増加し、着実に売り上げを伸ばしています。この結果、売上高・利益ともに過去最高となりました。



その他事業

プラスチック成形品等の製造・販売、リニアモータ応用製品、セラミック製品及びその制御機器、LED照明等の開発・製造・販売、放電加工機のリース

精密金型精密成形事業で自動車関連向けに好調な需要が見られ、リニアモータの外販も引き続き順調に推移しました。しかし、半導体メーカー向けセラミックの外販の落ち込みにより、売上高は減少となりました。



IRサイトでさらに詳しく

IRサイトでは、決算短信、決算説明資料など更に詳しい決算情報をご覧になれます
http://www.sodick.co.jp/ir/ir_note.html

ソディックIR 検索





当社は、株主・投資家の皆様との建設的な対話を促進するため、様々な切り口から、わかりやすい情報開示に努め、IRツールの充実を図っています。
今回は、当社の企業価値向上の取り組みのひとつとして、テレビCMオンエアについてご紹介します。

ソディックのテレビCM「流れ星篇」を制作、オンエアいたしました。

～当社イメージキャラクター本仮屋ユイカさん出演～



CMストーリー

本仮屋ユイカさんが星を眺めに高原へやってきました。望遠鏡をセットし、空が暮れていくのを待っていると、下から昇っていく流れ星が…！バックに流れるCMソングには、「鉄腕アトム」のテーマを用いています。



星に向かって思いを馳せるように、手を振り上げると…

制作に込めたメッセージ

今回の制作意図は、当社の企業スローガンでもある“世の中に無いものは自分たちで創る”を基点としています。

コンセプトを象徴するものは、CMソングに起用した鉄腕アトムです。1952年に鉄腕アトムが制作された際の時代設定は、2015年の未来でした。戦後7年しか経過していない時代、そんな未来をも想像できない状況下で、人々が描いた60年後の“世の中に無いもの”が、まさにアトムだったのではないのでしょうか。そんなアトム時代の社会の夢が、当社の理念にリンクすると考えました。

CMで本仮屋ユイカさんが見る流れ星。その昇っていく光をアトムに模して、“あの時代に見たことのないヒーローへの憧れや期待”を、“今まで見たことのない商品を創り、世界を変えていこう”という当社の企業理念につないでいます。



ソディック広報キャラクター「TF-1」(ティーエフワン)

このCMを通して、お客様、株主様、投資家様、学生とご家族様、工作機械や産業機械、食品機械等をご存知ない方にも広く当社を知っていただくきっかけになればと考えています。

当社HPでCM動画を配信中です。ぜひご覧ください！

<http://www.sodick.co.jp/news/detail.php?newsid=167>

スマートフォンの方はこちらから



拠点情報 / 会社情報 (2016年3月31日現在)

世界に広がる主要拠点

本社 生産拠点 開発拠点 販売・サービス拠点

- 加賀事業所
- 福井事業所
- 宮崎事業所
- 東京ショールーム
- 本社/技術・研修センター
- 英国 Sodick Europe Ltd. (U.K.)
- ドイツ Sodick Deutschland GmbH (Germany)
- タイ Sodick (Thailand) Co., Ltd.
- 中国 Sodick (H.K.) Co., Ltd.
- 中国 Shanghai Sodick Software Co., Ltd.
- 米国 Sodick America Corporation (San Jose)
- 米国 Sodick, Inc. (Chicago/NJ/L.A.)
- シンガポール Sodick Singapore Pte., Ltd.
- 台湾 Sodick (Taiwan) Co., Ltd.
- 中国 Sodick Amoy Co., Ltd.
- 中国 Suzhou Sodick Special Equipment Co., Ltd.

会社概要

会社名 株式会社ソディック
所在地 本社
〒224-8522
横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
TEL:045-942-3111(代表)

設立 昭和51年8月3日
資本金 207億7,575万6,958円
代表者 金子 雄二
従業員数 645人(連結3,216人)
連結子会社 23社
持分法適用の関連会社 1社

役員 (2016年6月29日現在)

代表取締役会長	古川 利彦	社外取締役	津上 健一*
代表取締役社長	金子 雄二	社外取締役	栗原 俊明*
代表取締役副社長	古川 健一	社外取締役	古田 勝久*
専務取締役(上席執行役員)	高木 圭介	常勤監査役	保坂 昭夫
専務取締役(上席執行役員)	松井 孝	常勤監査役	渡貫 雄一
専務取締役(上席執行役員)	藤川 操	監査役	長嶋 隆*
専務取締役(上席執行役員)	佐野 定男	監査役	下山 和人
常務取締役(上席執行役員)	大迫 健一	監査役	奥山 富夫
常務取締役(上席執行役員)	前島 裕史		
常務取締役(上席執行役員)	塚本 英樹		

*東京証券取引所の定める独立役員であります。